上峰町立上峰中学校だより　No.１０

ちんぜい

《めざす生徒像》
- ✽ 心豊かな生徒（誠実，思いやり，協調，礼節）
- ✽ たくましい生徒（基礎･基本，創造性，解決力）
- ✽ 主体的に判断し行動する生徒（判断力，行動力）
- ✿ **高い志をもつ生徒**（夢や目標，主体性）

発行日：令和7年(2025年)1月8日／発行者　(文責)：校長 藤原　孝昭

新年明けましておめでとうございます。

２０２５年が幕を開けました。今年は，巳年（みどし・へびどし）です。十干の「乙（きのと）」と十二支の「巳（み）」が組み合わさった「乙巳（きのと・み）」です。乙（きのと）は，十干の２番目で「木」の要素を持ち，草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく意味を持つそうです。そのため乙巳（きのとみ）の年は，**「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」**年になると考えられています。

へびというと，しばしば嫌われ者扱いをされがちですが，一方で，脱皮を繰り返して成長することや，その生命力の強さから，「再生」「復活」「長寿」を象徴し，縁起がいい生き物とされることもあります。今年は巳年，古い皮を脱ぎ捨て，新しい自分を目指しましょう！

年の初めに目標を定めたならば「竜頭蛇尾」に終わることがないように，健康に留意しつつ，充実した１年にしていきたいものです。とはいえ，学校の節目は３月で１年の終わりです。これから３月まで，１年の始めの時期でもあり，１年のまとめの時期でもあります。３学期は，１月は「行く」，２月は「逃げる」，３月は「去る」といわれるように，あっという間に終わります。気持ちをしっかり持って３学期を過ごしていきたいものです。

感染症の予防について

先日，新聞で**「佐賀県内、インフルエンザ猛威　休日急患センターに車の列」**という見出しの記事を見ました。

「佐賀県内でインフルエンザが猛威を振るっている。年末年始で休診の医療機関が多く，県内の休日，夜間急患の医療機関では診療を待つ車が列をなす現象が起きている。今後も感染が拡大する恐れがあり，県や医療機関は予防策を徹底するよう警戒を呼びかけている。」という内容でした。

インフルエンザに罹患したら，３８度以上の発熱，頭痛，関節痛，筋肉痛，全身倦怠感等が比較的急速に現れるのが特徴です。併せて普通の風邪と同じように，のどの痛み，鼻水，咳等の症状も見られます。

症状が辛いだけでなく，症状が回復しても，元の生活リズムを取り戻すのに更に数日かかることもあります。３年生にとって，これからの時期は１日でも惜しい時間です。そのためにも，感染予防には人一倍気を遣ってほしいものです。

感染予防は，日ごろから「うつらない」「うつさない」ための準備をしておくことが大切です。そのためには，「十分な睡眠とバランスの良い食事」「こまめな正しい手洗い」「咳エチケット」「予防接種」が有効です。

周囲でインフルエンザ等の流行が見られる時は，特に注意し，毎日の体温測定など健康観察を行い，早期発見に努めましょう。

1月の主な行事

８日（水）交通立ち番指導　①始業式
　　②③学年集会・学活　⑤⑥授業
　　※給食あり
９日（木）3年生総合Ⅰテスト　～10日
10日（金）3年生面接指導
13日（月）（祝）成人の日
15日（水）総務認証式
16日（木）県内私立前期入試　※3年給食なし
　　②～⑥1,2年実力テスト

17日（金）※部活動中止
19日（日）県下一斉部活動休養日
20日（月）安全点検日
28日（火）中央委員会(昼)
　　学級討議・専門委員会(課後)
29日（水）※部活動中止
30日（木）県内私立後期入試